

令和 8（2026）年度 滋賀文教短期大学 ティーチング・ポートフォリオ

記入日	年度当初 7 月 1 日 / 年度末 3 月 日
氏名	蘭 和真
子ども学科	教授
学科以外の兼務職	

ティーチング・ポートフォリオとは、責務、理念、方法、成果、目標の 5 つの要素を含む教育研究業績について記録した資料です。年度当初に責務と理念を記入し、年度末に方法、成果、目標を記入します。本学では自己点検も兼ねています。

ティーチング・ポートフォリオは、本学の全専任教員が記入後、所属学科長に提出することとします。その後、学科長、学長等にてティーチング・ポートフォリオの内容の把握を行い、教育課程における教育力の質の向上に活用します。その際、自己点検・評価委員会や FD 委員会等の関連する委員会や部署と連携することとします。

1. 責務（何を行っているのか）

①担当科目

担当科目名	学科	学年
体育科教育法	子ども学科	2 年
保育内容（健康）	子ども学科	2 年
幼児と健康	子ども学科	2 年

②担任制度

担任（2 年生）	無
----------	---

③委員会活動

運営協議会		SD 委員会	委員
研究倫理委員会		地域連携委員会	
危機管理委員会		入学者選抜委員会	
自己点検・評価委員会		広報委員会	
認証評価準備委員会		高大接続・連携委員会	
図書委員会		保育・教育実習運営委員会	委員
学生委員会		ハラスメント防止委員会	
障害学生支援・学生サポートセンター運営 WG		教員資格審査委員会	
キャリア支援委員会		教員採用選考委員会	
教務委員会	委員	湖国カルチャーセンター運営委員会	
FD 委員会		授業料等減免者審査委員会	
奨学生奨学金審査委員会		紀要編集委員会	
学生調査委員会		教職実践演習運営委員会	
教学調査委員会		学長推薦選考委員会	
不正調査委員会		衛生委員会	

④実習業務

保育実習部会長		小学校部会長	
幼稚園実習部会長		子ども学科 実習事務	

⑤外部資金獲得に伴う研究活動

外部資金獲得	有 ・ (無)
助成者	
資金名	
研究種目	
期間	
助成金額（期間中合計）	
研究課題	
備考（分担者等）	

2. 理念（どのような考えに基づいて行っているのか）

教育理念	学園創設者松本富士之助「教育は人にあり、国家の未来は教育にかかっている。教育の向上には、まず、教育者の養成が重要である」
建学の精神	「知育」・「徳育」・「体育」の鼎立と調和の取れた人間形成
学科の教育理念・目標	【子ども学科】 幅広い知見と豊かな教養を備え、子どもに関わる専門的な知識・技能と実践力を修得し向上心をもって保育・教育の分野に広く携わることのできる人材の育成
個人の教育理念・目標	まずは、夢と希望を抱いて入学してきた学生に対して、その期待に応えるべく、誠意ある態度で教育に臨みたいと考えている。特に、専門教育では、学生一人ひとりの人間力を向上させるとともに、専門分野における短期大学士力をアップさせたい。そのためには、なるべく、学生一人ひとりに近づき、血の通う、そして、コミュニケーションあふれる学生と教師の関係を築きたい。そして、そのような教育を通じて、地域に有為な人材を育成し、そのうち、彼ら、彼女らを社会へ送り出し、結果として、学生が希望する就職を可能にさせたい。いずれにしても、教育のプロという意識を忘れずに、学生を1人前の社会人に仕上げるという気概で勤務したいと考えている。また、担当科目では、机上の理論に終始しない授業を目指したい。すなわち、学生諸君が、将来社会に出たときに、現場で役立つ教育を行いたい。つまり、学生が社会の色々な場面で指導的な立場に立つときに自信を持って臨めるような技能や知識を伝授したいと考えている。

3. 方法（その考えをどうやって実現しているか）

授業	
授業以外 (学生支援等)	

4. 成果（その方法を行った結果、どうだったか）

授業	
授業以外 (学生支援等)	

5. 目標（今後どうするか）

授業	
授業以外 (学生支援等)	

6. 記載内容に関する根拠資料

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| ①令和8(2026)年度 | 滋賀文教短期大学 | シラバス |
| ②令和8(2026)年度 | 滋賀文教短期大学 | 科目別成績分布状況 |
| ③令和8(2026)年度 | 滋賀文教短期大学 | 担任一覧表 |
| ④令和8(2026)年度 | 滋賀文教短期大学 | 委員会構成名簿 |
| ⑤令和8(2026)年度 | 滋賀文教短期大学 | 組織図 |

以上